

# 誰もが安心して暮らせる福祉の 住民ぐるみのまちづくり

平成27年4月、いよいよ第5次浦添市地域福祉活動計画“てだこハートフルプラン”が動き始めました。このプランには人ひとりができることは何か？について話し合った内容が、集約・分類・分析され具体的な取り組みや事業として掲げられ、計画策定の作業部会の一つである「ボランティア・福祉団体ヒアリング部会」における各種団体との懇談会で実際についての内容紹介とさせていただきます。

完成しました!!



福祉・ボラ団体ヒアリング部会から  
出された障がい児・者に関する  
ニーズ・アイデアを集約

# まちづくりをめざして!PART II ～障がい児・者と地域福祉～

「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」のために、私たち地域住民がお互いに協力してできることは何か？私たちが一

### 【障がい児高校卒業後の進路等】

- ・障がい児の高校卒業後の行き場がない。
- ・障がい者の成人期(18歳～64歳)への支援(サービスが余りないので分かりづらい。)
- ・障がい者は自分から外に出ることができれば、家に閉じこもることはなくなるのではないか。

### 【移手段等】

- ・バスに乗る際も、バス会社に電話をかけて予約しないと乗れないのが現状。
- ・障がい児の場合、学校通学支援で課題が多い。制度はあるが、利用できる児童とできない児童がいる。学校のバスには制限があり、通学路は大通りしか通らない・・・制度としてできない・・・などがある。
- ・自由に移動したい。大きなバスではなく10人乗りぐらいのバスを頻りに運行させてほしい
- ・市内に車いすの方だけで入店できるお店が少ない。バリアフリーが充実していないので利用しづらい。
- ・バステップカリフトバスで運行してほしい。移送が一番人間の願望だと思う。
- ・必要最低限のルート、市役所を拠点にバスを走らせてみては・・・そしたら、自分で出かけることができるのでは・・・。
- ・他市町村では企業を巻き込んでいる。大きな商業施設までの無料送迎のしくみをつくっている。

### 【障がい児の活動の場等】

- ・他市町村の児童デイでは、生け花やエイサーなどを教え、発表の場もある。浦添市でもそのようなボランティアサークル活動があったら教えて欲しい。
- ・障がい児が通うひまわり学童や通う障がい児デイサービス事業所遊友は夏休みに展示会をしている。展示会は地域の人を呼びかけとなり、その方々を接待する子どもたちの自信につながる。

テーマ  
誰もが安心して暮らせる  
福祉のまちにするには？



ボランティア団体・福祉団体とのヒアリング

### 【交流の場等】

- ・障がい理解してほしい。障がい者が参加できる場所を増やしていけたら!
- ・障がいをもっていてもなんでもできる。健常者と変わらないので差別してはいけない。ふれあいの場があればいいと思う。気づきの場。
- ・子どもたち(障がい児)の事を理解してもらうためにも、地域住民の方へ紹介できる企画を実施していきたい。活動の場や機会があればと思っている。
- ・自分たちも試行錯誤しているが、健常者、健常児との交流が少ない。交流をとおして障がい児を理解してほしい。
- ・福祉まつりに障がい者の方を招待するのはどうか?
- ・まつりの時に、障がい者の方の演奏会を見たことがある。みんないろんなことに挑戦して、自分たちと変わらないんだと感じた。ときどきでもいいから交流の場をつくってもらえたら・・・。
- ・身体障がい者福祉協会の新年会でお手伝いした時に、目の不自由な方に話しかけられたが接し方が分からなかった。手を差し伸べていいのかいけないうのか・・・戸惑ってしまったことがあったので、障がい者の方と交流できる場があれば・・・

### 【地域とのつながり等】

- ・行政への相談は、かしくまってしまう普段の感じが出せていない。やはり地域での声かけが必要で、普段の生活状況を知ることができるといい。
- ・自分自身の子どもは、障害があるが、普通に地域で育つものと思っていた。私たちは地域であたりまえの生活をしている。地域(近所)の人から普通に声かけてもらえた。(元気づけられた)自治会費の毎月徴収の際に、声かけができた。地域では班長(輪番制)で徴収担当をしている。班長の当番を、生活の状況によって「出来るときに」と近所の方に気遣ってもらって代わってもらえた。地域での活動には、子どもも一緒に参加している(地域の方に育てられた)自治会の事務局を10年程させてもらったので、地域のことを知ることができた。地域で自然に生きていたら、地域の障がいを有する家族から声かけがある。

### 【その他】

- ・企業の地域貢献が広がっている。銀行あたりでは作品展示したり紹介したりしている。母の日には「お母さんの絵」を展示したり。若者がよく行く場所などでも展示できる場があれば、障がい児・者の理解がもっとひろがるのではないかと・・・。

【浦添市障がい児・者関係団体連絡協議会だより】より抜粋

## 委員として頑張っています!!

私は市障連の8団体の代表として、平成26年度から第5次浦添市地域福祉活動計画策定委員として策定委員会に参加しています。浦添市社会福祉協議会(以下社協という)は福祉ボランティア団体にアンケート、なおかつ懇談会等を設け、意見を集約し、地道に計画づくりに動いています。

懇談会では色々な意見が飛び交いました。そこで、生の声、一つひとつを社協のホームページ等で市民に公表されることを願っています。このことが私たち市障連にとつてとても大切だと強く感じました。とても楽しみです。

浦添市障がい児・者関係団体連絡協議会(市障連) 会長  
大浜 明美



## 第五次浦添市地域福祉活動計画策定懇談会へ参加の福祉団体・ボランティア団体

- |                                   |                     |                     |
|-----------------------------------|---------------------|---------------------|
| 浦添市ボランティア連絡協議会                    | 浦添市老人クラブ連合会         | 浦添市更生保護女性会          |
| 浦添市介護支援専門員連絡会                     | 浦添市母子寡婦福祉会          | 浦添市婦人連合会            |
| 中部南保護区保護司会浦添市支部                   | 一般社団法人浦添市身体障がい者福祉協会 | 浦添市子ども会育成連絡協議会      |
| 浦添市食生活改善推進員                       | NPO法人ライフサポートてだこ     | 浦添市操体法指導員研究会        |
| 柳清本流紋園卓玉乃会                        | おもちゃ図書館ムーミン         | 浦添中学校区支援ボランティアゆんたく会 |
| 浦添市母子保健推進員連絡会                     | 浦添中学校ボランティア委員会      | NPO法人 ほっとハウス        |
| 朗読会「道」                            | 音訳ボランティアサークル・つわぶき   | 沖縄県車いすサッカー協会        |
| 社会福祉法人沖縄ココロニー                     | ふれあいバンド             | 浦添市民生委員児童委員連絡協議会    |
| 浦添市障がい児・者関係団体連絡協議会                | ボランティアサークル クランクス    | 浦添市法人保育園連絡協議会       |
| 浦添市障がい児(者)の療育・育成・自立支援をめざす会ドレミサークル |                     |                     |

【参加28団体(敬称略)】